



りそな銀行アジアニュース

平成 22 年 12 月 17 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【香港駐在員事務所/香港】

「2011 年度施政方針」について

香港行政長官の曾蔭権(ドナルド・ツァン)は 10 月、立法会で『繁栄を分かち合い、思いやりのある社会を築く』と題し、2011 年度の施政方針を発表しました。主な内容は市民生活・福祉、経済振興、良質な生活、社会の安定及び民主化の発展に分けられています。特に住宅取得と貧困対策に重点が置かれ、広がる所得格差に対応して行政の役割を拡大しようとしているとみられます。内容は以下の通りです。

2011 年度施政方針の主な内容

項目	内容
市民生活・福祉	<p><住宅></p> <ul style="list-style-type: none"> 土地や公共住宅を安定供給するため、「住宅用地供給監督指導チーム」を設置 物件購入資金がない層を対象に、政府が住宅購入の頭金を資金援助する「持ち家購入支援計画」を導入 「香港への投資による移民申請対象者」の条件のうち、不動産投資を暫定的に除外 <p><貧富の格差是正></p> <ul style="list-style-type: none"> 遠隔地に限られていた低所得者向けの交通費補助(月 600 香港ドル/人)を香港全域に拡大 教科書代の補助額を従来の 2.5 倍程度へ引き上げ 香港政府と財界が各々 50 億香港ドル(542 億円相当)を拠出し、低所得層支援基金「関愛基金」を設立 <p><高齢者福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> 年金受給資格を緩和し、香港での最低滞在日数を現行の年間 90 日から 60 日に短縮(老後を中国本土で過ごす人に便宜)
経済振興	<ul style="list-style-type: none"> 「第 12 次 5 カ年計画」に対し、広東省と協力して取り組む 地域間協力として、「深センの前海地区開発」、「台湾との交流促進」に取り組む 金融(特に人民元国際化)、観光、物流、専門サービス等の産業振興を推進
良質な生活	<ul style="list-style-type: none"> 二酸化炭素排出ゼロのバス利用促進、繁華街を「低炭素排出区」に指定等による環境保護
社会の安定	<ul style="list-style-type: none"> 専門学校等の発展のために 2.5 億香港ドル(27 億円相当)の基金を設置し、教育の品質向上や学位取得を支援 学校の社会福祉士の数を増やし、青少年の健全な育成を支援
民主化の発展	<ul style="list-style-type: none"> 2012 年までの行政長官の任期内は、基本法第 23 条に基づく国家安全法の立法作業に着手しない

【出所:香港政府 HP】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室(東京)電話 03-6704-2723
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいませようをお願い致します。 * 禁無断転載